

# 日本リハビリテーション医学会近畿地方会 専門医・認定臨床医生涯教育研修会カレンダー

## ●平成17年2月5日(土) 午後3時00分～午後5時00分

会場:薬業年金会館 6階 大阪市中央区谷町6丁目5番4号 06-6768-4451

大阪市営地下鉄谷町線『谷町6丁目』駅下車すぐ

認定単位数 2単位(講演1, 2は日整会教育研修単位あり、講演2はリウマチ財団教育研修単位あり)

担当幹事 綾田 裕子(大阪厚生年金病院リハ科)

講演1.「高齢者の転倒予防 東京厚生年金病院」リハビリテーション科部長 黒柳 律雄先生

講演2.「関節リウマチの最新の治療とリハビリテーション」神戸大学 医学部保健学科 助教授 佐浦 隆一先生

参加費 1000円、受講料 各研修1単位1000円

当日は午前10時から日本リハ学会近畿地方会第18回学術集会在開催されています。

## ●平成17年3月26日(土) 午後2時30分～午後5時40分

日本リハ学会近畿地方会第24回教育講演会

会場:関西医科大学 南館 臨床講堂 守口市文園町10-15 06-6992-1001

京阪電車『滝井』駅下車徒歩3分、大阪市営地下鉄谷町線『太子橋今市』駅下車徒歩10分

認定単位数 3単位 (講演1, 2は日整会教育研修単位あり)

担当幹事 菅 俊光(関西医大リハ科)

講演1.「義足とQOL」広島大学 医学部保健学科 教授 飛松 好子先生

講演2.「骨格筋機能を高めるために-その基礎と臨床-」久留米大学リハビリテーションセンター 助教授 梅津 祐一先生

講演3.「米国でリハ医に期待されているもの-日米リハ医の比較-」ウィスコンシン医科大学 リハビリテーション科 助教授 吉田 清和先生

参加費 1000円、受講料 各研修1単位1000円

## ●平成17年5月21日(土) 午後2時00分～午後5時00分

日本リハ学会近畿地方会第25回教育講演会

会場:大阪市立大学 医学部学舎 4階 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 06-6645-3611

JR・市営地下鉄『天王寺』駅下車 徒歩5分

認定単位数 3単位、担当幹事 村尾 浩(大阪医大リハ科)

講演1.「循環器のリハ(仮)」埼玉医科大学 リハビリテーション科 教授 間嶋 満先生

講演2.「ACL再建術後のリハ(仮)」大阪労災病院 リハビリテーション科 部長 大澤 傑先生

講演3.「嚥下障害の病態とリハビリテーション」川崎医科大学 リハビリテーション科 教授 椿原 彰夫先生

## 平成17年7月以降の学術集會および、教育研修会の予定

- |           |                                                                |        |
|-----------|----------------------------------------------------------------|--------|
| ・平成17年 7月 | 日本リハ学会近畿地方会第26回教育講演会                                           | 開催地 未定 |
| ・平成17年 9月 | 日本リハ学会近畿地方会第19回学術集會(教育講演)<br>会長 長谷 斉(京都府立医科大学)                 | 開催地 京都 |
| ・平成17年10月 | 日本リハ学会近畿地方会第27回教育講演会                                           | 開催地 未定 |
| ・平成17年11月 | 日本リハ学会近畿地方会専門医・認定臨床医生涯教育研修会<br>(兵庫県リハビリテーション医学会学術集會と同一会場で開催)   | 開催地 兵庫 |
| ・平成17年11月 | 日本リハ学会近畿地方会専門医・認定臨床医生涯教育研修会<br>(京都地域リハビリテーション研究会と同一会場で開催)      | 開催地 京都 |
| ・平成18年 2月 | 日本リハ学会近畿地方会第20回学術集會(教育講演)<br>会長 中野 恭一(兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院) | 開催地 兵庫 |

## 編集後記

この1年の世相を表す漢字が「災」に決まったそうです。地震や台風等の天災のためですが、来年は「災い転じて福となす」ような1年になると良いですね。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

近畿地方会では、今年から新体制になり、幹事の人数も増えましたので、来年はさらに飛躍の年になると期待しています。Newsletterやホームページを通して、フレッシュな風を皆様にお届けできるよう、広報委員会一同頑張りたいと思います。

さて、再創刊Newsletterの本号では、新旧代表幹事の御挨拶と学術集會の御案内等で構成しました。広告の数は3社に絞り、優しい緑色を基調に紙面を作りました。次回以降はできれば、会員の皆様の関心が高いテーマで特集を組みたいと考えています。特集のテーマなどについて御希望や御意見がございましたら、どうぞ遠慮なく地方会事務局(kinkireh@pac.ne.jp)までお知らせ下さい。

それでは会員の皆様、良いお年お迎え下さい。

道免和久